

## トピックス

市民の生の声を市政に生かすために

市長と語ろう『伊万里の夢づくり』  
座談会を開催

↑参加者の質問や意見などに耳を傾ける塚部市長（奥列右から2人目）

3月15日、大川公民館で市長と語ろう『伊万里の夢づくり』座談会がありました。まず、塚部芳和市長が市政の概要を説明。第5次総合計画の5つのまちづくりの目標に沿った事業の実施状況や、市の人口予測、財政状況などを報告しました。また、今後の展望として、『未来を担う子どもを育てる』、『発展を支える基盤をつくる』、『にぎわいと活力をつくる』の3つを挙げて、関連する事業の具体例を紹介。学校の建て替えや道路の整備、観光戦略の展開などの予定を説明しました。

その後行われた意見交換では、参加者からさまざまな意見や質問、要望などが出され、塚部市長をはじめとする市の執行部が市の考えを回答。質問者の一人は、「JR肥前長野駅は老朽化が進んでいるが、観光資源としての側面もある。整備して何とか残したい」という思いを訴えました。執行部は、「市の施設ではないので直接的な整備は難しいが、できる方策がないか十分に検討したい」と答えるなど、建設的な意見が交わされました。座談会は今後、各町・地区の12か所で順次開催予定です。

## 2 トピックス

3 特集  
7 賢い消費者になるために8 みんなの広場  
910 ほがらかページ  
11

## 12 スポーツ

## 13 教育と文化

14 インフォメーション  
17

## 暮らしのチャンネル

18 18-20 お知らせ・募集  
21 こんにちは図書館です  
22 保健だより  
23 市民相談ほか24 第14回伊万里梅まつり  
編集室から  
人の動き

## 今月の表紙



ようやく上がった手作りの凧を見上げる子どもたち。3月12日、イマリンビーチで西九州伊万里凧あげ大会がありました。凧づくり教室もあり、多くの団体や家族連れなどが挑戦。自作の凧で形状やデザイン、上空での安定性などを競いました。